



ソフトウェア更新マニュアル

Ver 1.0.0



株式会社 エヌエスアイ

1. 改訂履歴

Ver	発行日	改訂内容
1.0.0	2025/05/13	初版発行

2. 目次

1. 改訂履歴	2
2. 目次	3
3. お使いになる前に	4
● ご利用にあたってのお願い	4
4. NODE の更新方法	5
● 用意するもの	5
● 更新手順	5
5. Android 端末(スマートフォン)の更新方法	8
● 用意するもの	8
● 更新手順	8
6. スマートウォッチ(Wear OS 対応)の更新方法	10
● 用意するもの	10
● 更新手順	10

3. お使いになる前に

本書は、本製品のアップデートに必要な情報をまとめたものです。製品の安全な動作を確保するために、更新作業の前に内容を必ずお読みください。

本手順書は、技術者向けに作成されており、製品の更新方法や注意事項を記載しています。必要に応じて、パソコンやタブレットで表示するか、印刷してご確認ください。

最新版のソフトウェア更新マニュアルは以下の URL よりダウンロード可能です。

<https://nsi-freak.com/product/esmartlink/manual/>

- **ご利用にあたってのお願い**

- 本ユーザーマニュアルに記載されていない更新方法による動作は保証いたしかねます。
- 本ユーザーマニュアルは製品の改良などにより、予告なく内容を変更する場合があります。
- 内容についてご不明な点がございましたら、お問い合わせフォームよりご連絡ください。
- 本ユーザーマニュアルの一部または全部を、無断で転載・複製することを禁じます。
- 本文中に記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

4. NODE の更新方法

以下では、NODE のソフトウェアを更新する方法を説明します。

- 用意するもの
 - NODE
 - PC
 - LAN ケーブル (NODE と PC を有線で接続する場合)

● 更新手順

① アプリケーションの入手

以下の URL から、eSmartLink のソフトウェアダウンロードページにアクセスします。

<https://nsi-freak.com/product/esmartlink/software/>

「NODE (情報収集端末) 用 ソフトウェア」のダウンロードボタンを押します。

NODE (情報収集端末) 用 ソフトウェア

eSmartLink NODE (情報収集端末) 用ソフト
(V1.2.0)








ダウンロード (Node V.1.2.0)

② Zip の展開

ダウンロードした Zip ファイルを右クリックし、「すべて展開」を選択します。

任意の場所に展開すると、以下のようになります。

▼ 今日

 clsComSetting.pyc	2025/05/08 16:30	Compiled Pyth...	3 KB
 global_value.pyc	2025/05/08 16:30	Compiled Pyth...	1 KB
 Logger.pyc	2025/05/08 16:30	Compiled Pyth...	2 KB
 PlcComm.pyc	2025/05/08 16:30	Compiled Pyth...	16 KB
 QueueBuffer.pyc	2025/05/08 16:30	Compiled Pyth...	4 KB
 ToolModule.pyc	2025/05/08 16:30	Compiled Pyth...	1 KB
 WebServer.pyc	2025/05/08 16:30	Compiled Pyth...	13 KB

③ FTP クライアントソフトのインストール

NODE にアクセスするために、PC に FTP クライアントソフトをインストールします。

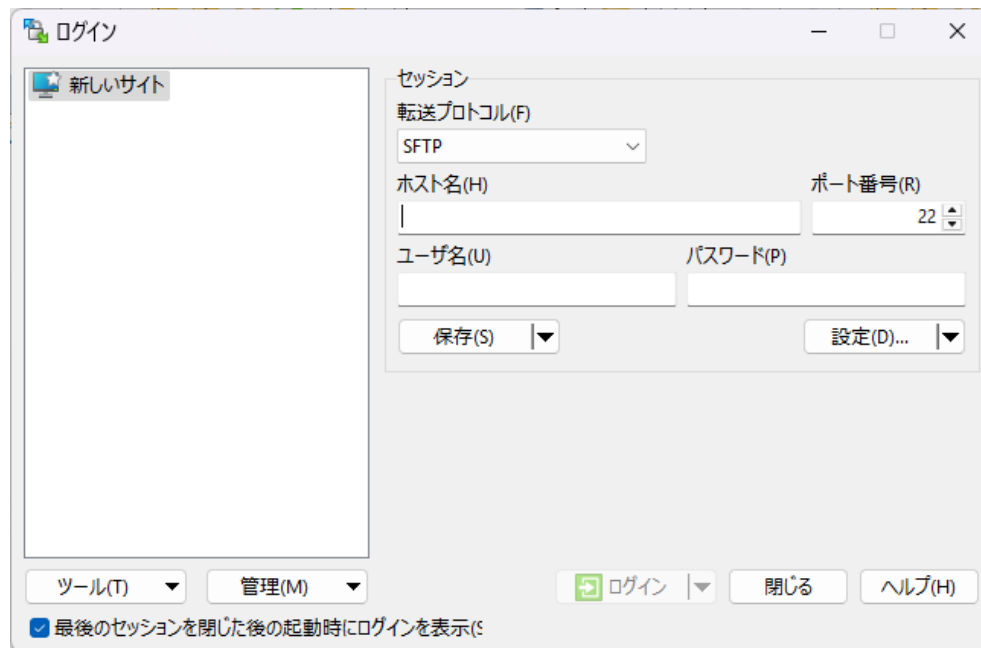
以降では、WinSCP を使用した場合の手順を説明します。

④ PC と NODE を接続

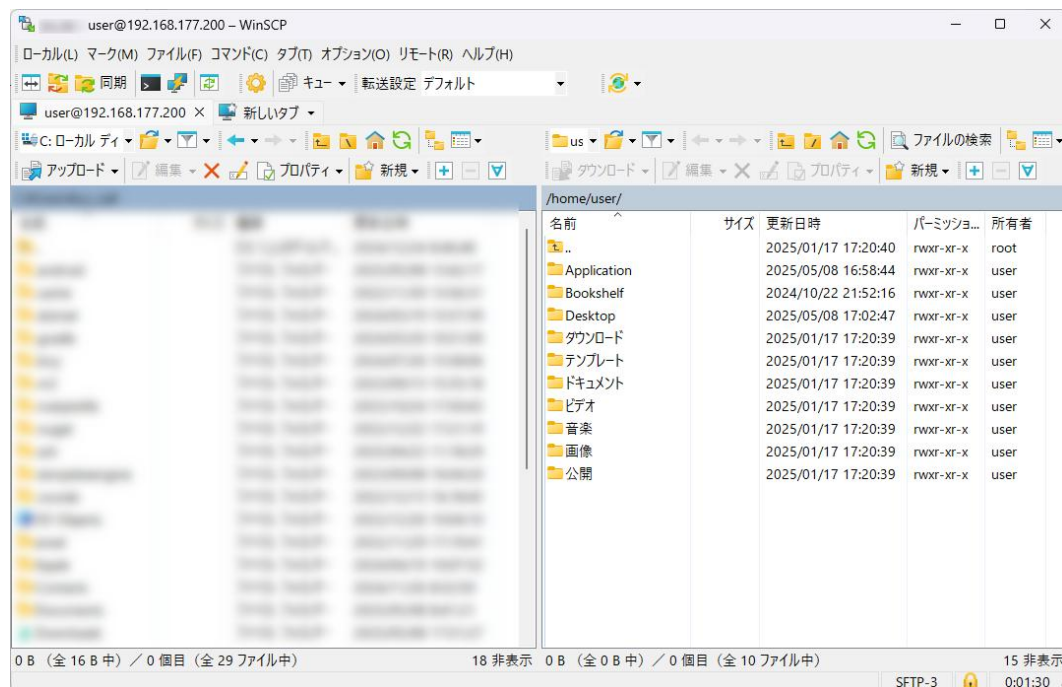
WinSCP を起動すると以下の画面が表示されます。

以下の内容を入力し、「ログイン」を実行してください。

- ホスト名 … NODE の IP アドレスを入力(有線 または 無線)
- ユーザ名 … 「user」を入力
- パスワード … 「pass」を入力



ログインが完了すると、以下の画面が表示されます。

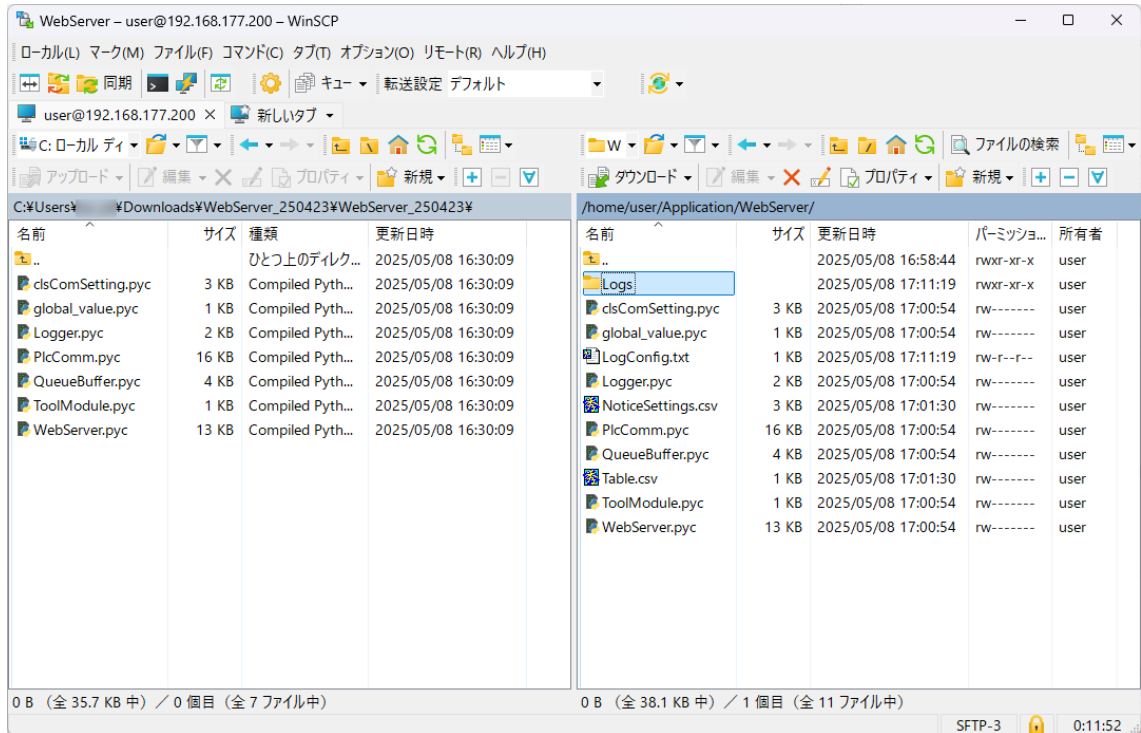


⑤ ソフトウェアのコピー

画面左側に PC、右側に NODE のフォルダが表示されます。

左側(PC)は、②で展開した任意のフォルダを指定し、

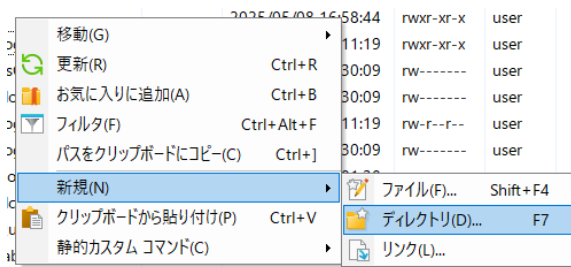
右側(NODE)は「/home/user/Application/WebServer」のフォルダを指定します。



ソフトウェアをコピーする前に、既存のソフトのバックアップを取ることを推奨します。

右側の空白スペースで右クリックし、新規 > ディレクトリ で新しいフォルダを作成します。

Logs 以外のファイルを新しく作成したフォルダ内にコピー(複製)してください。



続いて、左側のファイル一覧からすべてのファイルを選択し、右側にドラッグ&ドロップします。

アップロードが完了したら、ソフトウェアのコピーは完了です。

⑥ NODE の再起動

NODE を再起動し、正常に起動するか確認してください。

5. Android 端末(スマートフォン)の更新方法

以下では、Android 端末(スマートフォン)のアプリケーションを更新する方法を説明します。

- 用意するもの

- Android 端末(スマートフォン)
- USB ケーブル(Android 端末(スマートフォン)と PC を接続)
- PC

- 更新手順

- ① アプリケーションの入手

以下の URL から、eSmartLink のソフトウェアダウンロードページにアクセスします。

<https://nsi-freak.com/product/esmartlink/software/>

「Android 端末(スマートフォン)用 ソフトウェア」のダウンロードボタンを押します。

Android端末 (スマートフォン) 用 ソフトウェア

eSmartLink Android端末 (スマートフォン) 用
ソフト (V1.2.0)

ダウンロード (Phone V.1.2.0)

- ② Zip の展開

ダウンロードした Zip ファイルを右クリックし、「すべて展開」を選択します。

任意の場所に展開すると、以下のようになります。

(250421 の部分はバージョンに応じて変化します。)

▼ 今日

📁 SmartPhone_250421.apk

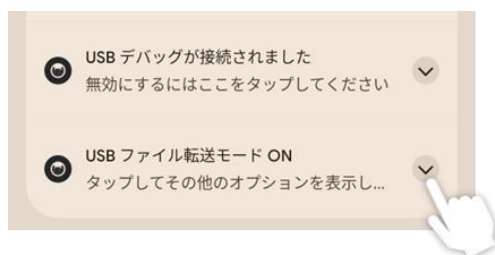
2025/05/07 18:30

APK ファイル

5,173 KB

- ③ PC と Android 端末(スマートフォン)を接続

PC と Android 端末(スマートフォン)を USB ケーブルで接続します。Android 端末(スマートフォン)の通知に表示される「USB ファイル転送モード ON」を選択します。



「ファイル転送 / Android Auto」を選択します。



④ インストーラーの転送

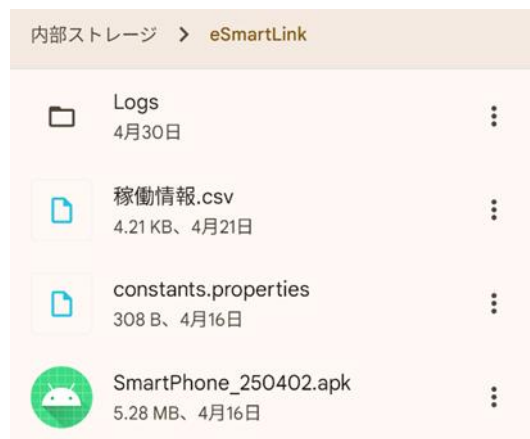
PC 上でエクスプローラーが起動したら、内部共有ストレージ > eSmartLink のフォルダを選択し、先ほどダウンロードした apk ファイルをフォルダ内にコピーします。コピーが完了したら PC との接続は終了して問題ありません。

⑤ インストールの実行

Android 端末(スマートフォン)から「Files by Google」アプリを起動します。画面下部にある「内部ストレージ」を選択し、「eSmartLink」フォルダを探します。



apk ファイルを選択すると、「このアプリを更新しますか？」というメッセージが表示されます。「更新」を選択すると、インストールが実行されます。



実行時に「アプリのスキャンをおすすめします」というメッセージが表示されることがあります。表示された場合、「アプリをスキャン」を実行後、「インストール」を選択してください。

「eSmartLink をインストールしました。」と表示されれば、インストールは完了です。

6. スマートウォッチ(Wear OS 対応)の更新方法

以下では、スマートウォッチ(Wear OS 対応)のアプリケーションを更新する方法を説明します。

- 用意するもの

- スマートウォッチ(Wear OS 対応)
- PC

- 更新手順

- ① コマンドラインツールの入手

スマートウォッチにアプリをインストールするには、コマンドラインツールが必要です。

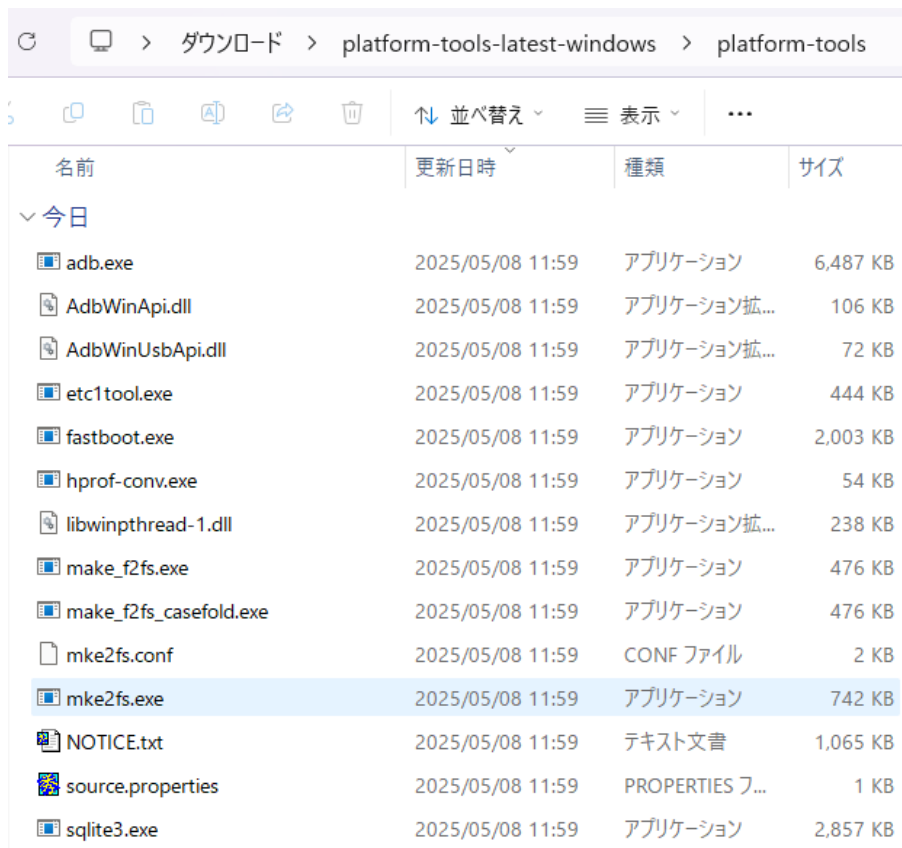
以下の URL から、SDK Platform-Tools をダウンロードします。

<https://developer.android.com/tools/releases/platform-tools?hl=ja>

- ② Zip の展開

ダウンロードした Zip ファイルを右クリックし、「すべて展開」を選択します。

任意の場所に展開すると、以下のようになります。



名前	更新日時	種類	サイズ
▼ 今日			
adb.exe	2025/05/08 11:59	アプリケーション	6,487 KB
AdbWinApi.dll	2025/05/08 11:59	アプリケーション拡...	106 KB
AdbWinUsbApi.dll	2025/05/08 11:59	アプリケーション拡...	72 KB
etc1tool.exe	2025/05/08 11:59	アプリケーション	444 KB
fastboot.exe	2025/05/08 11:59	アプリケーション	2,003 KB
hprof-conv.exe	2025/05/08 11:59	アプリケーション	54 KB
libwinpthread-1.dll	2025/05/08 11:59	アプリケーション拡...	238 KB
make_f2fs.exe	2025/05/08 11:59	アプリケーション	476 KB
make_f2fs_casefold.exe	2025/05/08 11:59	アプリケーション	476 KB
mke2fs.conf	2025/05/08 11:59	CONF ファイル	2 KB
mke2fs.exe	2025/05/08 11:59	アプリケーション	742 KB
NOTICE.txt	2025/05/08 11:59	テキスト文書	1,065 KB
source.properties	2025/05/08 11:59	PROPERTIES フ...	1 KB
sqlite3.exe	2025/05/08 11:59	アプリケーション	2,857 KB

③ アプリケーションの入手

以下の URL から、eSmartLink のソフトウェアダウンロードページにアクセスします。

<https://nsi-freak.com/product/esmartlink/software/>

「スマートウォッチ (Wear OS 対応)」のダウンロードボタンを押します。

スマートウォッチ (Wear OS 対応) 用 ソフトウェア

eSmartLink スマートウォッチ (Wear OS 対応) 用ソフト (V1.2.0)

ダウンロード (Watch V.1.2.0)

④ Zip の展開

ダウンロードした Zip ファイルを右クリックし、「すべて展開」を選択します。

任意の場所に展開すると、以下のようになります。

(250421 の部分はバージョンに応じて変化します。)

▼ 今日

 SmartWatch_250421.apk	2025/05/08 11:21	APK ファイル	6,559 KB
---	------------------	----------	----------

⑤ デバッグ設定の有効化

まず、スマートウォッチと PC を同じネットワークに接続しておきます。

スマートウォッチを起動し、設定 > システム > デバイス情報 > バージョン を開きます。

「ビルド番号」を 7 回タップすると、開発者モードが有効になります。

設定 > 開発者向けオプション を開き、以下を有効にします。

・ADB デバッグ

・Wi-Fi 経由でデバッグ または ワイヤレスデバッグ

※ 「このネットワークを許可しますか？」とされた場合、「許可」を選択してください。

⑥ デバイスのペア設定 (Wear OS 3.0 以降のみ)

Wear OS 3.0 以降では、接続前に事前にペア設定が必要となります。

既にペア設定が行われている場合、新たに設定し直す必要はありません。

ワイヤレスデバッグ内にある「新しいデバイスとペア設定」を選択すると、「Wi-Fi ペア設定コード」と「IP アドレスとポート」が表示されます。

PC でコマンドプロンプトを起動し、以下のコマンドを実行します。

platform-tools へ移動

```
cd [②でツールを展開した任意のフォルダパス]
```

```
例) cd Z:¥platform-tools-latest-windows¥platform-tools
```

※ Zドライブへの移動は「Z:」で実行できます。(cdの前に実行)

ペア設定

```
adb pair [IP アドレス]:[ポート]
```

```
例) adb pair 192.168.10.224:38011
```

上記を実行すると、以下のようにペアリングコードの入力が要求されます。

Wi-Fi ペア設定コード を入力してください。

```
Enter pairing code: [Wi-Fi ペア設定コード]
```

「Successfully paired to …」と表示されればペア設定は完了です。

⑦ PC と接続

Wear OS 2.0 以前の場合は、接続 > Wi-Fi で接続中の Wi-Fi をタップしたときに表示される IP アドレスを、Wear OS 3.0 以降の場合は、ワイヤレスデバッグにある「IP アドレスとポート」を参照し、以下のコマンドを実行します。(ペア設定用のものとは異なるため、注意してください。)

platform-tools へ移動(まだ実施していない場合)

```
cd [②でツールを展開した任意のフォルダパス]
```

```
例) cd Z:¥platform-tools-latest-windows¥platform-tools
```

※ Zドライブへの移動は「Z:」で実行できます。(cdの前に実行)

Wear OS 2.0 以前の接続

```
adb connect [IP アドレス]:5555
```

```
例) adb connect 192.168.10.225:5555
```

※「デバッグを許可しますか?」と表示された場合、「許可」を選択してください。

Wear OS 3.0 以降の接続

```
adb connect [IP アドレス]:[ポート]
```

```
例) adb connect 192.168.10.224:35211
```

「connected to…」と表示されれば接続は完了です。

⑧ アプリのインストール

続いて、以下のコマンドを実行します。

インストール

`adb install [④でアプリを展開した任意のフルパス]`

例) `adb install Z:\SmartWatch_250421\SmartWatch_250421.apk`

「Performing Streamed Install」と表示された後、「Success」が表示されればインストールは完了です。

コマンド実行時に「adb.exe: more than one device/emulator」と表示された場合は複数のデバイスが接続されている可能性があります。Android 端末（スマートフォン）が USB 接続されていれば、ケーブルを取り外して再度実行してください。

それでも解決しない場合、以下のコマンドを実行し、⑦からやり直してください。

切断

`adb disconnect`